

# こんにちは 三原じゅん子です

NO. 14 2009年 10月 22日

日本共産党 名張市議会議員

三原 じゅん子

支那の台画4-202

四四七  
0505-68-2552

生活相談は  
お気軽に！



# 保育所全民営化を ストップさせました ～派遣法違反を指摘～

## 市の言い分

- \*財政健全化・早期健全化団体に陥る危険がある。保育所の民営化は財政難回避のため。
  - \*保育内容や保育水準は今までと変わらない。
  - \*保育士の雇用は守る

早期健全化団体：自治体の累積赤字が19億円以上。

財政再生団体：自治体の累積赤字が30億円以上。

国の管理下で財政再建をはかることになる

## 三原の追及

### 財政は…

中期財政見通しで財政がひっぱくするのはH22～H24の3年間。H25年度からは黒字を見込んでいる。3年間の帳尻のために、公立保育所を全て手放そうとしている。保育所は全園を民営化しなくても早期健全化団体にはならない。

**保育の水準は…**

民営化された保育所の運営費の詳細は議会で審議できず、市は運営内容に踏み込めない。監督指導機関は県に移る。保育水準は変わらないという確証はない。

## 保育士の雇用は…

これまで市の正規職員であった保育士は解雇できない。そこで市は正規職員を社会福祉法人が運営する保育所に派遣することで雇用を守るというが、派遣法では公益法人への派遣は5年が限度であり、雇用は守れない。臨時保育士は移管先法人に正規職員として雇用してもらうとしているが、法人にどれだけ保育士が残るか市はまったく把握しておらず、無責任。

## このほかにも

保育所の土地の所有が複雑なため調整がつかず、民間に移行できない園があることがわかりました。保育士派遣の適法性や土地移管は、計画段階で調べれば解ることで、「保育所全民営化」のすさんさがうかがえます。目先の勘定のためこれまで育んだ保育行政を断絶させるのは、問題です。

投げ出そうとする名張市  
子どもの保育環境を守り  
保育士の雇用を守るため  
9月議会で質疑しました。

予算を減らしたい  
一心で保育行政を

# たくさん聞きました 民営化についての保育士さんの声

名張市は経費節減のため正規職員は30%だけにして臨時職員を拡充してきた。正規職員に採用があるが家庭の事情でフルタイムでは働けない職員の雇用は説明がない。

臨時職員だつて生活がかかっているのに

財政難による民営化計画だが子どもの未来を考え育てる「ことにお金をまわせない国や自治体に」疑問を感じる

財政難になつた原因は何か？ 子どもたちには何の責任もないのに弱いところにしわ寄せがいくのはおかしい

保育士の仕事に意義と誇りを持ちがんばってきた「民営化になれば子どもがのびのび育つ」と広報にありがつかりした公立の良いところはたくさんあります

市は民営化のメリットばかり言つて問題点を明らかにしていないしその解消のための手立てを考えていません

**9月議会で保育所民営化計画は見直しが決定されました。  
来年度はじめに新たな見通し案が公表されます。**



# 小中学校の統廃合は児童・保護者・地域と協議を！

小中学校の規模・配置の適正化基本方針が出され、10年間で〈複式学級の解消〉  
〈1学年1クラスの小規模校の規模や配置の解消〉がなされる

- 小中学校は地域と密接な関係がある。実施計画を委員会で決める前に地域と協議を！
- 特認校の今後はどう考えるのか？
- 現在の教育予算は少ない。統廃合で軽減する予算は他に回さず、教育費として確保するべき。
- 統廃合した場合のスクールバスは無償に。併せて現在の小中学生の定期代も無償にするべき。

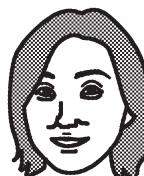
「小中学校の規模・配置適正化基本方針」へのパブリックコメント（537件）

学校の存続、現状維持を望む意見（※小規模特認校を含む）	76件
市民、地域、保護者への説明、話し合いは必要であるとする意見	87件
学校と地域との関わりの重要性、廃校による地域の衰退を危惧する意見	106件
小規模校、少人数教育の有用性についての意見	72件
学校規模、学級規模についての意見	44件
通学（距離、時間、手段等）についての意見	44件
アンケート調査についての意見	10件
市の財政状況と教育の関係についての意見	20件
その他	78件

小規模特認校制度：市内全域の児童入学を認める制度で、滝の原小、国津小で実施しています。

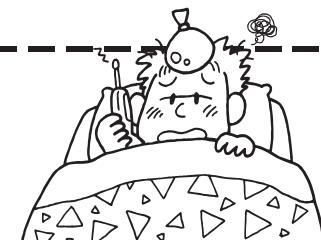


名張市の  
A 教育長：特認校統廃合は4年間は行わない。無償のスクールバスは検討します。  
市長：予算軽減分は教育費として確保します。



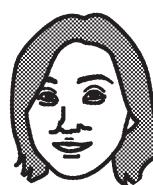
パブリックコメントに、廃校による地域の衰退を危惧する声がこんなにも多く寄せられています。市は無視することなく、充分に協議を重ねてほしい。市は特認校に通う1・2年生には入学時に「途中に特認校が変わるかもしれない」旨の説明していますが、3年生以上は知らされていません。従ってこの児童達が卒業するまでは特認校は廃止するべきではありません。

国政では、高校の授業料も無料化の方針なのに、名張市では義務教育の通学に多大な自己負担があるという現状です。通学定期無料化の一刻も早い解決を望みます。



## 新型インフルエンザ対策

無保険の方は「短期証」で保険扱いの受診ができます



国の方針で、新型インフルエンザは弱毒性とということから、かかりつけの病院で対応することになっている。他の患者にうつさないよう、発症した方は、せきエチケットや手洗いうがいをこころがけてほしい。

国保保険料は低所得者には大きな負担であるため、無保険者が増えているが、短期証を利用して受診することができる（3ヶ月間）。市の窓口に行かなくても、電話や病院からの連絡で保険扱いにしてもらえるので活用してください。

連絡先は市役所保険年金室 TEL：63-7445  
FAX：64-2560



- ・タミフルは県で人口の45%分を備蓄。入院が必要な場合は市立病院が対応。重症化の場合は3次病院の三重中央病院へ搬送する。
- ・無保険者には必要時に〈国民健康保険短期被保険者証〉を交付する旨対象者に通達している。

## 小規模修繕等契約希望者登録制度

市内小規模業者に受注の機会が増えました

- 30万円以下の工事を登録された業者に発注します
- 登録には税の完納が条件ですが、市の窓口で分納相談をし、納めていれば受注できるように求めました。



## 後期高齢者制度

市内で89人が保険料を納付できない一年以上の滞納者は全額負担に

所得ない高齢者にも保険料を課し、診療報酬まで制限する、世界に類のない制度。日本共産党は、社会保障の削減をやめ、老人保健制度をもとに戻し、何歳になっても安心して医療が受けられるしくみを求めていきます。

